

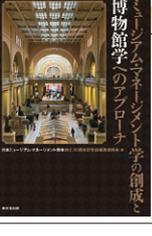
新刊 160 9784130603256 東京大学出版会
総記・科学一般 **質感科学ハンドブック**
 小松英彦、富永昌二、西田眞也 編
税込価格9,900円
 世界のあらゆる事物が持つ固有の「質感」は、我々の生活に重要な役割を果たしており、近年ではメタバースなどでも注目されている。本書では工学・認知科学・心理学・脳科学などの知見から質感を体系化。基礎から実用面まで最新の知識が一冊で得られる、質感理解の座右の書。
 ■2025年1月刊行 ■A5・408ページ



新刊 167 9784320006225 共立出版
哲学・思想・言語 **哲学の道具箱 原著第3版**
 ビーター・フォスル、ジュリアン・パッジャーニ/長滝祥司 他訳
税込価格4,400円
 現代哲学の基本概念について解説した入門書。論理学の基本概念、クリティカル・シンキングの技法、哲学で伝統的に用いられてきた概念区分、いわゆる「大陸系」の哲学の話題など、幅広い材料が扱われている。
 ■2025年7月刊行 ■A5・424ページ



新刊 161 9784490211115 東京堂出版
総記・科学一般 **ミュージアム・マネジメント学の創成と博物館学へのアプローチ**
 日本ミュージアム・マネジメント学会創立30周年記念誌編集委員会 編
税込価格3,300円
 欧米における博物館学・美術館学の研究成果をはじめ、日本国内における博物館・美術館の運営、制度設計、展示設計、指定管理者制度などに切り込む。執筆は、現役の博物館長、大学教授、コンサルタント、展示業者など多彩。
 ■2025年5月刊行 ■A5・448ページ



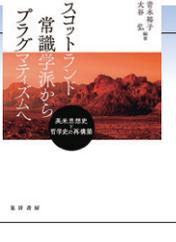
新刊 168 9784326103515 勁草書房
哲学・思想・言語 **宗教認知科学入門**
 クレア・ホワイト、藤井修平、石井辰典、中分暹、柿沼舞花、佐藤浩輔、須山巨基 訳
税込価格5,280円
 科学の視点から宗教を見ると、興味深いことがいろいろわかってきた。宗教認知科学は人間の認知が宗教的な思考や行動に果たす役割を、認知科学、進化生物学、心理学、神経科学、人類学などの知見から解明を試みる学際的新分野。その視点、研究方法、代表的研究を網羅した待望の基礎的文献。
 ■2025年4月刊行 ■A5・328ページ



新刊 162 9784585300168 勉誠社
総記・科学一般 **調べ物に役立つ 図書館のデータベース 2025年版**
 小曾川真貴
税込価格2,200円
 図書館で使える主要なデータベースと、ウェブで使える無料のサービスの使用方法を紹介。図書館での蔵書検索や、キーワードを使った検索方法についても、やさしく解説。レポートや研究のために、信頼できる資料にアクセスしたい人…、ユーザーも司書も、図書館にかかわるすべての方々必読の一冊！
 ■2025年7月 ■四六判・248ページ



新刊 169 9784771039155 晃洋書房
哲学・思想・言語 **スコットランド常識学派からプラグマティズムへ**
 青木裕子、大谷弘 編著
税込価格4,400円
 哲学が疑い、克服すべき対象とされる「常識」。「常識」「コモン・センス」をキーワードにスコットランド常識学派とプラグマティズムの哲学を読み解き、よくあるイメージに尽くされない豊かな英語圏の近代哲学史、思想史の解明に挑む。
 ■2025年2月刊行 ■A5・240ページ



新刊 163 9784585300151 勉誠社
総記・科学一般 **デジタルアーカイブ入門**
 柳与志夫、渡邊英徳 責任編集
税込価格4,620円
 デジタル技術の進化によって、「保存」「記録」の概念は大きな変化を遂げつつある。その中で「真正な記録」を残し、「共有」と「再創造」の場を提供することがデジタルアーカイブ（DA）のあらたな使命となる。日進月歩で変化していくDAにまつわる事象・事項を網羅的に解説。
 ■2025年5月 ■A5判・440ページ



新刊 170 9784771038981 晃洋書房
哲学・思想・言語 **ハンナ・アーレントと共生の〈場所〉論**
 二井彬緒
税込価格6,050円
 1940年代、アーレントは何を思いバレスチナ人とユダヤ人の共存国家論を論じたのか。初期論考が収められた『ユダヤ論集』から『革命について』『エルサレムのアイヒマン』までを分析。〈場所〉を失い難民となった一人の思想家による、他者と共生する〈場所〉の未来像を示す。
 ■2025年2月刊行 ■A5・248ページ



新刊 164 9784627975415 森北出版
総記・科学一般 **サイエンス・オブ・サイエンス**
 Wang, Barabasi / 三浦、松井、浅谷、坂田、神楽坂 訳
税込価格3,850円
 科学者の「生産性」は何によって決まる？ 優れた研究を生むのはどのようなチーム？ 論文の「インパクト」の差はなぜ生まれる？ 科学的インパクトの源泉、生産性と創造性、科学者のキャリアの成功と失敗などの豊富なテーマを考察する、科学技術の現場にかかわるすべての人にとって指針となる一冊。
 ■2025年7月刊行 ■A5・340ページ



新刊 171 9784771038875 晃洋書房
哲学・思想・言語 **〈城壁のない都市〉の政治哲学**
 中金聡
税込価格10,890円
 政治とは無縁の快楽主義者エピクロスが、なぜホッブズ、マルクス、ニーチェのような近代のラディカルな政治思想家たちに多大な影響を及ぼすことになったのか。本書はこの思想史上の謎に挑み、エピクロスの哲学が「誤読」されて政治化する過程をテキストの詳細な分析から明らかにする。
 ■2025年1月刊行 ■A5・480ページ



哲学・思想・言語

新刊 165 9784872598421 大阪大学出版会
哲学・思想・言語 **レキシコン研究の広がりや深まり**
 眞野美穂、江口清子、小葉哲哉、于一楽 編著
税込価格7,700円
 本書は自覚ましく進展するレキシコン研究の広がりや深まりを多層的に示すことを目的とする。国内外の第一線で活躍する研究者による最新の成果を収録、語彙意味論的・形態論的研究と統語論的研究を両軸として、類型の異なる複数の言語を対象に多様な理論的枠組みや着視点から分析を行った論議。
 ■2025年6月刊行 ■A5・460ページ



新刊 173 9784336076144 国書刊行会
哲学・思想・言語 **新編 西周全集 第三巻〈言語・教育編〉**
 新編西周全集編纂委員会 編
税込価格24,200円
 幕末・維新期における「知の巨人」の新たな全貌——近代日本の黎明期にさまざまな領域で活躍し、後世に大きな影響を与えた思想家・西周。旧全集では収録されなかったその著書、部分的にしか翻刻されていない日記の完全版、新たに発見された書簡などの新資料に、徹底した校訂を加えた決定版新全集。
 ■2025年9月 ■A5・1008ページ



新刊 166 9784305710550 笠間書院
哲学・思想・言語 **ゆるる時代の生命倫理**
 小林亜津子
税込価格2,750円
 スマートドラッグ、ケアロボット、美容整形、卵子凍結、精子提供……。技術の発展で生まれる様々な選択肢と情報の洪水に、私たちはどうやって向き合えばいいのか？「こんなときどうする？」という具体的なシチュエーションを挙げながら、生命倫理という切り口でわかりやすく解説。
 ■2025年9月 ■四六判 292ページ



新刊 174 9784385162539 三省堂
哲学・思想・言語 **哲学大図鑑 第2版**
 マーカス・ウィークス ほか著 / 小須田 健 訳
税込価格5,280円
 図解哲学入門のベストセラーが、13年ぶりに改訂！ ソクラテスからアラン・チューリングまで、哲学者のキーとなることばを織り込みながら、わかりやすい図解で100を超える哲学理論を紹介。難解な哲学用語を使わずに複雑な理論を解きほぐし、自分でものを考える人のための哲学入門。
 ■2025年1月刊行 ■B5変型・360ページ

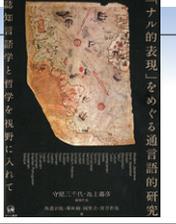


- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生科学
- 建築
- 工学機械
- 農学
- 情報科学
- 科学一般
- 論文
- 書籍
- 宗敎
- 心理
- 教育
- 歴史
- 文化論
- 民俗
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑
- 洋書

新刊 175 9784409100462 人文書院
哲学・思想・言語 **耐え難いもの**
 フィリップ・アルティエール 編 佐藤嘉幸、箱田徹、上尾真道 訳
税込価格5,500円
 1970年代初頭、フランス監獄における「耐え難い」状況を四人自身に語らせ、それを社会に伝えるため、監獄情報グループ(GIP)が結成された。ミシェル・フーコー、ジル・ドゥルーズら数々の哲学者や知識人も参加したこの集団は五つの冊子を発行した。本書はそのすべてを初邦訳。
 ■2025年6月刊行 ■四六判388ページ



新刊 183 9784823412004 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **「ナル的表現」をめぐる通言語的研究**
 守屋三千代、池上嘉彦 編集代表/角道正佳、栗林裕、岡智之、宮岸哲也 編
税込価格9,900円
 日本語の特徴と言われる「ナル的表現」。しかし「ナル的表現」は世界の言語で観察される。世界28言語を調査、記述言語学・認知言語学、哲学の観点に基づく論考を収める。
 ■2025年3月刊行 ■A5・524ページ



新刊 176 9784130142557 東京大学出版会
哲学・思想・言語 **日本の近代思想を読みなおす5 身体**
 西平直/末木文美士、中島隆博 責任編集
税込価格5,170円
 「規律」「衛生」「健康」……、近代国家は、学校や軍隊で、人々の身体を作り替えた。違和感も生じた。例えば、西洋医学に対する違和感。「しぐさ」も「おどり」も、文化によって固有である。近代日本は自らの身体をどう体験してきたか。「身体」へのまなざし、そのポリフォニックな展開。
 ■2025年2月刊行 ■四六・404ページ



新刊 184 9784823412752 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **言語行動論考**
 杉戸清樹
税込価格11,000円
 言語行動を考察対象に据えた著者の既出論文約40件を集録。言語行動論という分野を企図し、言語生活研究や社会言語学を考察の足場に位置付け、言語行動の多様性を具体的に示す。
 ■2025年7月刊行 ■A5・594ページ



新刊 177 9784497225092 東方書店
哲学・思想・言語 **近代中国思想の執拗低音 歴史の考え方を振り返る**
 王汎森/佐藤仁史 訳
税込価格5,500円
 西洋の学知が到来した19世紀以降に新たに中国の思想文化が構築されていく過程において、周縁に追いやられ、「低音」化した保守思想に「説を立てた古人と同一の境地に自分を置く」という形で分け入り、考察していく。台湾人研究者が中国の思想・文学・歴史を紐解く学術専門書シリーズ第二弾。
 ■2025年4月刊行 ■A5・292ページ



新刊 185 9784823413032 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **「打ちことば」の研究**
 落合茂人
税込価格8,580円
 「話すように書く」インターネット上のことば、「打ちことば」についての初の体系的な研究。本書は「打ちことば」の典型である2000年代の携帯メールと2010年代のLINEの比較を端緒として、言語使用の本格的な実態把握を行う初の試みである。
 ■2025年7月刊行 ■A5・360ページ



新刊 178 9784497225030 東方書店
哲学・思想・言語 **日本語母語話者のための中国語彙習得研究**
 小川典子
税込価格4,400円
 日本語を母語とする中国語学習者は、漢字の影響を多少なりとも受けている。漢字知識を利用するのは良いことなのか、どう活かすべきなのか。本書は外国語として中国語を学ぶ日本語母語話者が新しい語彙をどのように処理し、習得していくのか、特に漢字がどのように影響するのかを明らかにしていく。
 ■2025年2月刊行 ■A5・256ページ



新刊 186 9784823412929 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **古典文学にとって会話文とは何か**
 半沢幹一
税込価格5,720円
 地の文中心に捉えられてきた、日本の古典文学における文章・文体史において、会話文による表現はどのように位置付けられるか。その問題意識から、会話文の定量的・定性的な調査から、それぞれの特徴を明らかにすることを通し、全体として会話表現史なるものが成り立つか、検討を試みる。
 ■2025年5月刊行 ■A5・320ページ



新刊 179 名古屋大学出版会
哲学・思想・言語 **イギリス思想家書簡集 2冊セット**
 田中秀夫、坂本達哉 シリーズ監修
税込価格14,850円
 手紙がつくった〈知の共和国〉へ——書物とは異なる知的対話の場として決定的な位置を占めた手紙。人々はいかに生き、考え、書いたのか。友人・恋人との親密なやりとりから知性・寛容・統治をめぐる白熱した議論まで、当時の政治的・思想的激動を精細に伝える。(アダム・スミス/ロック)
 ■2025年9月 ■A5・1100ページ



新刊 187 9784823412721 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **日中対訳オノマトペ例解辞典**
 張新力
税込価格10,560円
 初の日中対訳オノマトペ辞典。日本語のオノマトペに丁寧な中国語訳を付けて、意味・用法をわかりやすく説明。また、実際に見聞きするような用例を豊富に収録。現在使われている語はほぼカバーし、普遍的に使用されている語が中心ではあるが定着すると考えた新語も掲載。学習者の即戦力となる辞典である
 ■2025年2月刊行 ■A5・568ページ



新刊 180 9784560068168 白水社
哲学・思想・言語 **フランス文法集成 [新装版]**
 朝倉季雄/木下光一 校閲
税込価格9,680円
 刊行以来、初級者から上級者・研究者までが頼りにしてきた座右の書「朝倉文法事典」(『新フランス文法事典』)。本書は、「事典」の項目を丁寧に論じた名著3部作(『文法覚え書』『文法ノート』『文法メモ』)に、さらに「文法論」所収のエッセイ4編を加え、日仏両語の索引を付した決定版。
 ■2025年7月刊行 ■菊・608ページ



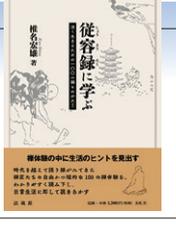
新刊 188 9784831857422 法蔵館
哲学・思想・言語 **唐代宗教思想史研究**
 坂内榮夫
税込価格8,800円
 儒教・仏教・道教が鼎立した唐代宗教思想の具体像とは? 修心思想や内丹論などの唐代道教研究の未開拓分野を切り開き、文献に対する緻密な考証を通じて仏教と道教が互いに影響し合い展開してきた宗教思想の情景を照らし出す。
 ■2025年10月刊行 ■A5・456ページ



新刊 181 9784823412813 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **日本語表記の多様性**
 岩崎拓也 編
税込価格6,820円
 句読点、括弧、漢字と仮名の使い分け、LINEのスタンプ、仮名づかい、改行の仕方など、幅広いテーマを網羅し、データに基づいた分析で表記研究の新たな地平を切り拓く。日本語学の研究者のみならず、教育工学、自然言語処理の研究者など、幅広い読者層必携の一冊!
 ■2025年5月刊行 ■A5・260ページ



新刊 189 9784831857323 法蔵館
哲学・思想・言語 **従容録に学ぶ**
 椎名宏雄
税込価格2,750円
 時代を超えて語り継がれてきた禅匠たちの自由かつ端的な100の禅体験を、90歳の禅僧が日常生活に即して説きあかす一冊。迷いや不安の多い時代、ものごとの本質を見つめ直すことが日々の暮らしに智慧の灯をとす。
 ■2025年8月刊行 ■四六・432ページ



新刊 182 9784823412653 ひつじ書房
哲学・思想・言語 **文と時間**
 工藤真由美
税込価格5,500円
 「現代日本語ムード・テンソル・アスペクト論」に続く本書では、テンポラリティやタクソスという連文や複文レベルの時間表現に焦点をあて、言語活動の基本的単位である文が、場面・文脈というコンテキストの中で、どのように時間を表現するのかを、総合的に明らかにする。補部として、奥田靖雄論を付す
 ■2025年4月刊行 ■A5・264ページ



新刊 190 9784622097587 みすず書房
哲学・思想・言語 **文化と帝国主義 改訳新版**
 エドワード・W・サイード/大橋洋一 訳
税込価格9,350円
 重なりあう領土、からまりあう歴史…今日もなお形を変えてつづく世界史の諸相を描いた、ポストコロナル批評の金字塔。「オリエンタリズム」と並ぶサイードの名著を、改訳新版であらたにのこる。
 ■2025年2月 ■四六・800ページ



新刊 191 9784622097860 **みすず書房**
哲学・思想・言語 **自由論 新装版**
 アイザイア・バーリン / 小川晃一、小池鈺、福田敏一、生松敬三 訳
税込価格7,150円
 政治哲学者バーリンによる「自由についての四つのエッセイ」。「二〇世紀の政治思想」、「歴史の必然性」、「二つの自由概念」、「ジョン・スチュアート・ミルと生の目的」の四エッセイ他を収録。自由についての考え方が政治的にますます問われる21世紀の現在においても、改めて立ち戻るべき古典。
 ■2025年5月 ■四六・536ページ

新刊 192 9784623098088 **ミネルヴァ書房**
哲学・思想・言語 **ドイツ観念論と京都学派の哲学**
 大橋良介
税込価格4,950円
 歴史・自然・芸術・法・知・宗教というテーマから、ドイツ観念論の中心概念「絶対者」と京都学派の「絶対無」の遠さと近さを表出させ、現代世界の問題としていまだ効力を有する思想を見る。
 ■2025年4月刊行 ■A5判・376ページ

新刊 193 ゆまに書房
哲学・思想・言語 **漢字文化研究叢書 既刊4巻**
 黄徳寛ほか / 藪敏裕ほか 監訳
税込価格52,250円
 漢字の起源、字体・字形の変遷、音の変化などの中国の漢字研究、および書道芸術、漢字と民間習俗など近年の中国における漢字文化に関する研究の成果を順次刊行。既刊＝1 中国の文字世界（国家図書館中国記憶プロジェクトセンター編著）／2 古漢字発展論（黄徳寛著）／3 漢字文化大観（全2巻・何九盈ほか監修）
 ■2021年7月～2025年7月刊行 ■A5・平均660ページ

宗教

新刊 194 9784336057419 **国書刊行会**
宗教 **日本密教人物事典 下**
 柴田賢龍 著
税込価格24,200円
 本巻は、鎌倉後期から南北朝時代前期を対象とし、諸流の分派と座主職をめぐる争いが大きなテーマとなる。後醍醐天皇の寵僧文観上人弘真（1278-1357）と足利尊氏の帰依僧賢俊僧正（1299-1357）との対立抗争の顛末を記述して、全三巻が締めくくられる。
 ■2025年5月 ■A5・864ページ

新刊 195 9784393292068 **春秋社**
宗教 **山岳信仰と修験道**
 鈴木正崇
税込価格4,400円
 日本人の記憶の原風景であり創造性の源泉である山々への信仰は、神仏判然で大きく崩壊し現在に至る。この山岳信仰の歴史と民俗を探究し、修験道の生成と展開を、民俗学・宗教学・歴史学・人類学といった広範な視点から考察した総合的研究書。
 ■2025年1月 ■四六判・440ページ

新刊 196 9784393292075 **春秋社**
宗教 **修験道大系 歴史・思想・儀礼**
 宮家準
税込価格3,300円
 修験道の基本を一冊にまとめた概説書の決定版。修験道の日本宗教史上における位置づけをたどった歴史編、修験道に見られる宇宙観・世界観・人間観などをまとめた思想編、供養法・峰入修行・吉凶と占いなどをまとめた儀礼編の3部構成。
 ■2025年1月 ■四六判・304ページ

新刊 197 9784409420263 **人文書院**
宗教 **一九六八年と宗教**
 栗田英彦 編
税込価格5,500円
 近代宗教史研究と社会運動史研究の架橋により、既存の枠組みでは捉えきれない六八年の運動の秘められた可能性を問う画期的共同研究。時代を牽引したイデオログが見せたスピリチュアルなものやオカルトへの接近、そして宗教者たちの闘争、それらが持つ意味は何だったのか。
 ■2025年1月刊行 ■四六判390ページ

新刊 198 9784409041314 **人文書院**
宗教 **魂の文化史**
 コク・フォン・シュトゥックラート 熊谷哲哉 訳
税込価格6,600円
 古代ギリシアや古典ロマン主義の時代から、心理学による「魂」の忘却、ドイツ・ナショナリズムの高揚とユングの元型論、オカルティズムと神秘主義、ハリウッドまで——ヨーロッパとアメリカを往還する「魂」の軌跡を精緻に辿る、壮大で唯一無二の系譜学。
 ■2025年7月刊行 ■四六判444ページ

新刊 199 9784805509982 **中央公論美術出版**
宗教 **死とオベリスク —墓石のグローバルヒストリー—**
 冨澤かな
税込価格7,700円
 古代エジプトの柱状建築物「オベリスク」。その意匠は近代西洋の墓地において新たな墓として普及した。本書はその重要な画期が18世紀のイギリス東インド会社統治下のインドにあったという仮説を検証する。なぜインドで、墓で、オベリスクなのか?この問いに始まる墓石のグローバルヒストリーの試み。
 ■2025年3月刊行 ■A5・376ページ

新刊 200 9784487817467 **東京書籍**
宗教 **Occult 神秘思想表象大全**
 ピーター・フォジョー 著 / 栗田英彦 日本語版監修・訳 / 塩谷泰輔 訳
税込価格4,620円
 オカルトの基礎となる占星術・錬金術・カバラを紹介し、それらの中世の発展形態の自然魔術・占星魔術・儀式魔術を解説。また、近代におけるオカルト復興としてオカルト結社・タロット・ニューエイジ及びオカルチャーが取り上げられている。
 ■2025年8月刊行 ■B5・256ページ

新刊 201 9784815811969 **名古屋大学出版会**
宗教 **聖人崇敬の歴史**
 池上俊一、河原温 編
税込価格9,900円
 守護聖人から聖女まで、なぜ一神教のもとで多数の聖人が求められたのか。殉教者崇敬に端を発し、聖地巡礼や「列聖」制度、宣教の進展とともに花開いた聖人崇敬の歴史を、正教会や東方諸教会、アジア・アメリカ・アフリカを含む世界的拡がりの中で初めて一望、その複雑多岐な役割に迫る。
 ■2025年6月 ■A5・672ページ

新刊 202 9784831877895 **法蔵館**
宗教 **仏教・イスラーム・キリスト教**
 嵩満也、佐野東生 編
税込価格4,400円
 仏教・イスラーム・キリスト教という三大宗教が共鳴する共通の思想の場は成り立ちうるのか。神秘主義を議論の枠組みに設定し、念仏、ズィクル、イエスの祈り等の比較考察を試み、教義・実践に共通する思想をあぶり出す。
 ■2025年2月刊行 ■A5・352ページ

新刊 203 9784831877932 **法蔵館**
宗教 **比叡山延暦寺僧墓総覧**
 小川善明
税込価格93,500円
 500回超の現地踏査を経て、比叡山2500基の僧墓を初調査！全墓銘銘の翻刻と写真、地図を掲載し、各諸院の歴代住職一覧を付した、比叡山史の根本資料、待望の刊行！序文＝第258天台座主・大樹孝啓。推薦＝末木文美士
 ■2025年7月刊行 ■B5・1228ページ

新刊 204 9784831877864 **法蔵館**
宗教 **道宣と南山律学の形成**
 戸次顕彰
税込価格7,700円
 鑑真が日本にもたらした戒律の淵源とは?律宗の祖とされる道宣の諸著作をひもとき、律学形成をめぐる実践的仏教の展開を明らかにし、東アジアに広く受容された仏教における日常生活の点検という営みの伝統を遡源する。
 ■2025年2月刊行 ■A5・408ページ

新刊 205 9784831823564 **法蔵館**
宗教 **大乘仏教がひらいた 妙好人の世界**
 菊藤明道
税込価格4,950円
 妙好人を世界に知らしめた鈴木大拙をはじめ、柳宗悦、楠春氏などの妙好人研究の軌跡を辿り、その霊性的世界をうかがい、今日的意義を考察する。
 ■2025年3月刊行 ■A5・416ページ

- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生命科学
- 建築
- 工学
- 電気電子
- 情報科学
- 科学
- 総記
- 論文
- 書籍
- 宗教
- 心理
- 教育
- 歴史
- 民俗
- 文化
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑
- 洋書

新刊 **206** 9784831864000 法蔵館
宗教 **天台学と諸思想**
 大久保良峻先生古稀記念論集刊行会 編
税込価格14,300円
 天台教学を中心に真言・浄土・禪等の諸宗教学、周辺領域に関する最新研究を、国内外の第一線の研究者から新進気鋭の研究者 28 名が執筆。深い洞察と新視点から宗教学の新たな地平をきりひらく。
 ■2025年1月刊行 ■A5・830ページ



新刊 **214** 9784831855886 法蔵館
宗教 **近代日本の仏教思想と〈信仰〉**
 呉佩蓮
税込価格3,300円
 論客ひろめく「宗教」概念研究の中で見過ごされた「信仰」概念の近代的形成過程を、「文明」「科学」「迷信」「支那仏教」などをめぐる仏教者・知識人の言説から初めて跡づけ、宗教史研究に新知見をもたらす画期的論考。
 ■2025年4月刊行 ■四六・264ページ



新刊 **207** 9784831877857 法蔵館
宗教 **荷澤神會研究**
 伊吹敦
税込価格13,200円
 中国仏教を「都市仏教＝国家仏教」と「山林仏教＝アウト・ロー仏教」とに分けて捉える目視的視座に基づき、初期禪宗史の転換点となった神会の思想的堂為の全貌を解明し、その史的意義を明らかにしようとする革新的研究。
 ■2025年1月刊行 ■A5・624ページ



新刊 **215** 9784831857354 法蔵館
宗教 **インド仏教における「二つの真理」**
 赤羽律 著/西山亮、林玄海 編
税込価格4,950円
 「真理は一つではなく、二つある」。インド仏教の思想家たちが創り出したこの理論から導かれるのは何か。仏教哲学の最高峰がここに示される。長年このテーマに従事してきた研究者の翻訳が、詳しい注釈とともに完成。
 ■2025年9月刊行 ■A5・176ページ



新刊 **208** 9784831855909 法蔵館
宗教 **日本浄土思想の歴史**
 四夷法顕
税込価格2,200円
 人びとの心の拠り所となり、芸術や文化にも影響を与えた浄土思想。阿彌陀信仰の起源と、新たな思想潮流を切り開いた円仁・源信・法然・親鸞の四人の仏教者を取り上げ、日本における展開と歴史を学ぶための入門書の決定版。
 ■2025年9月刊行 ■四六・182ページ



新刊 **216** 9784831862914 法蔵館
宗教 **光定撰『伝述一心戒文』の基礎的研究**
 大久保良峻、川尻秋生 編著
税込価格9,900円
 最澄寂後の初期天台の具体的な様相を知ることのできる数少ない文献、光定撰『伝述一心戒文』。平安初期の仏教を扱う様々な分野の研究者から注目されてきた本文を、仏教学・歴史学の立場から明らかにする、初めての註釈書。
 ■2025年3月刊行 ■A5・436ページ



新刊 **209** 9784831857330 法蔵館
宗教 **続高僧伝とアジアの仏教文化**
 齋藤智寛、新宮寺本「続高僧伝」研究会 編
税込価格4,950円
 唐・道宣撰『続高僧伝』は、6～7世紀の中国仏教を知るうえで不可欠な史料であり、日本仏教の祖師に関する記録も豊かに含む。鎌倉中期書写の新宮寺一切経本『続高僧伝』の調査を通して、一切経、仏教史研究に新局面を拓く。
 ■2025年9月刊行 ■四六・364ページ



新刊 **217** 9784831877888 法蔵館
宗教 **貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究「別要」教理篇 中1**
 楠淳澄 編
税込価格19,800円
 法相教学確立に大きく貢献した鎌倉時代の解脫房貞慶。論義研鑽を通じて仏道理論を構築すべく撰述された代表作「尋思別要」の論義テーマ七十余条のうち一条について翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。
 ■2025年3月刊行 ■A5・1168ページ



新刊 **210** 9784831888006 法蔵館
宗教 **全編解説 浄土論註**
 菱木政晴
税込価格13,200円
 香月院深助の『註論講苑』を基盤に、『浄土論註』全編を再読。近代教学とは異なる『浄土論註』理解によって専修念仏・往還二回向の根源的意義を明らかにし、現実社会における救いの姿を描き出す意欲作！
 ■2025年3月刊行 ■A5・674ページ



新刊 **218** 9784831824844 法蔵館
宗教 **中論講義 下**
 立川武蔵
税込価格3,850円
 『中論』は言葉が自らを否定し、その否定（空性）によって蘇った言葉（仮説）となるプロセスを描いている。『中論』研究の泰斗が獨一つひとつを解説して、その論理を明らかにする。
 ■2025年5月 ■四六・310ページ



新刊 **211** 9784831862938 法蔵館
宗教 **禪者としての鈴木大拙**
 塚崎直樹
税込価格2,860円
 僧侶ではなく、たんなる学者でもない。鈴木大拙とは何者か。大拙と同時代に生きた西田幾多郎、柳宗悦、秋月龍根、岡村美穂子など七人の交流と言説を丹念に追ひ、禪者としての鈴木大拙の真の姿を明晰に浮かび上げさせた力作。
 ■2025年7月刊行 ■四六・272ページ



心理
心理

新刊 **212** 9784831857286 法蔵館
宗教 **森岡清美の宗教社会学**
 大谷栄一、寺田喜朗 編
税込価格3,520円
 日本宗教社会学のバイオニアとして学界に大きな足跡を残す森岡清美。その厚重的な研究の理念・方法・スタイルなどをテーマ別に再検証。森岡の知的遺産の数々に、後学はいかに向き合うべきか。宗教社会学の原点を尋ねる意欲的試み。
 ■2025年5月刊行 ■四六・348ページ



新刊 **219** 9784750359717 明石書店
心理 **暴力的な父親への治療戦略**
 カラ・スミス・ストーパー 著、溝口史剛 訳
税込価格6,380円
 家庭内暴力をふるう父親に焦点を当て、責任と内省を促しながら父子関係を修復する F4C プログラムの理論と実践を紹介。家族の安全を守りつつ、共同養育の支援を目指すための治療・介入プログラム。
 ■2025年7月刊行 ■A5判 400ページ



新刊 **213** 9784831863997 法蔵館
宗教 **華嚴教学の形成と展開**
 櫻井唯
税込価格8,800円
 敦煌文献や日本伝来の寺院資料の調査・研究に基づき、華嚴教学が誕生した唐代初期の仏教史を見直すとともに、その後の思想的展開を追う。東アジア仏教史における華嚴教学の形成を新たな視点から紐解く画期的研究。
 ■2025年2月 ■A5・484ページ



新刊 **220** 9784762832826 北大路書房
心理 **非認知能力の発達**
 小塩真司 編著
税込価格2,970円
 非認知能力はどのように発達するのか。教育的・養育的関わりを含めたさまざまな人間関係やライフイベントの影響のもと、心理特性相互の関連性にも着目しつつ、人生全体にわたって変化するものとして捉える。発達概念とあわせて多様な意味を考える興味深い一書。
 ■2025年4月刊行 ■A5・336ページ



新刊 221 9784762832956 北大路書房

心理 表情の科学
ホセ・M・フェルナンデス・ドス・ジェームス・A・ラッセル 編/難波修史 監訳

税込価格8,800円

表情研究の多様性・奥行き・最新動向を展望できる一冊。感情研究の歴史、感情理論の論争から始まり、表情の進化、機能、神経プロセス、発達、知覚、社会的相互作用、文化などの諸研究を、26章にわたって解説。

■2025年9月刊行 ■A5・480ページ

新刊 229 9784762832802 北大路書房

心理 障害という経験を理解する
ダナ・S・ダン 編著/勝谷紀子,佐藤剛介,柴田邦臣,高山亨太 監訳

税込価格8,800円

障害という経験は個人の心身機能や資質よりも、社会的障壁や他者の態度・行動といった状況要因に大きな影響を受けて形づくられる。社会と人にもつかわる多様な切り口から障害経験の理解を試みる。

■2025年3月刊行 ■A5・480ページ

新刊 222 9784762832994 北大路書房

心理 子ども・養育者・支援者をつなぐ 複雑性トラウマへのメンタライジング・アプローチ
ニコル・ブロードベント,アイリーン・タン他/那原理絵,木村成成,菊田直美 監訳/佐藤明子 訳

税込価格4,950円

虐待やネグレクト、親との離別等、人生早期の逆境体験が積み重なり複雑性トラウマをもつ子どもたちの動きや行動は周囲の人にとって理解・対処が難しい。自身や他者の心理を推測するメンタライジングを中心に、神経科学や発達心理学を統合した治療作業を通じて子ども・養育者・支援者の関係再構築を図る。

■2025年9月刊行 ■A5・360ページ

新刊 230 9784320006218 共立出版

心理 なぜアートに魅了されるのか

税込価格3,520円

本書では、動物心理学、美術史、記号論、実験美学、神経美学、アール・ブリュット、テクノロジー、さまざまな領域で活躍する第一線の研究者たちが、「ヒトはなぜアートに魅了されるのか」の問いに学問領域を超えて挑む。

■2025年5月刊行 ■A5・336ページ

新刊 223 9784762832987 北大路書房

心理 カップル・家族への認知行動療法
フランク・M・ダッティリオ/若島孔文,浅井継悟,前田駿太 編訳

税込価格4,400円

認知行動療法と家族療法の第一人者による、包括的ガイド。システムアプローチを背景に神経生物学、愛着、感情調節を取り上げ、スキーマの再構築に重点を置く。硬直した思考や行動パターンから抜け出せないケースへの対応を解説。

■2025年9月刊行 ■A5・312ページ

新刊 231 9784772421218 金剛出版

心理 解離の治療
K・スティール, S・ブーン, O・ヴァンデアハート 著/新谷宏伸 訳

税込価格13,200円

「解離症/解離性同一症」の基本原則を着実に明示し、数多くのケースを用いて解説することで、この困難な疾患の治療を実践している臨床家に懸念な指針を提供する。

■2025年6月刊行 ■B5判・500ページ

新刊 224 9784762832963 北大路書房

心理 イメージの(ない)世界に生きる アファンタジア
高橋純一,杉村伸一郎,行場次朗 編著

税込価格2,970円

「バナナ」を頭の中で描こうとしても暗闇が広がる——〈感覚イメージ〉が浮かばない特質、アファンタジアとは。当事者の語りを通して、彼らの日常生活がどのようなものであるのか、そして個人の主観的体験であるイメージ世界がいかに多様であるかに迫る。

■2025年9月刊行 ■4-6・328ページ

新刊 232 9784772421270 金剛出版

心理 認知行動療法ケースブック
日本認知・行動療法学会 編

税込価格16,500円

主要5分野（保健医療/教育/福祉/司法・犯罪/産業・労働）におけるCBTの中核技法・介入事例を網羅する実践的ケースブック。

97名の研究者・実務家による
73事例、50年の実践知！

■2025年9月刊行 ■B5判・480ページ

新刊 225 9784762832888 北大路書房

心理 人についての柔らかな理解
吉田 寿夫

税込価格3,960円

人は「決めつけ・思い込み」を意識せずに行っている。それは、他者や自分が傷ついたり人間関係が悪化したりすることに強く関わっている。決めつけや思い込みから脱し、柔らかに冷静に理解するための視点や考え方を提言する。

■2025年7月刊行 ■A5・384ページ

新刊 233 9784385162546 三省堂

心理 心理学大図鑑 第2版
キャサリン・コーリン ほか著/小須田 健 訳

税込価格5,280円

哲学的ルーツに端を発し、現代にいたるまでの様々な心理学者・心理学理論のキートンとなることを織り込みながら、わかりやすい図解（「マインド・マップ」）で「こころの不思議」を紹介。豊富な図版を配し、人間の精神世界を解きあかす、図解心理学入門のベストセラー、12年ぶりの改訂版。

■2025年7月刊行 ■B5変型・360ページ

新刊 226 9784762832901 北大路書房

心理 経験サンプリング法入門
ナイアル・ボルジョー, ジャン＝フィリップ・ロレンソ/尾崎由佳 訳

税込価格3,850円

調査対象者の行動・感情データをリアルタイムで短期間に繰り返し収集する、経験サンプリング法や日誌法の手引書。研究デザインを選択し、得られたデータの扱い方と関連する統計学的知識、理論のモデル化を解説。

■2025年7月刊行 ■A5・264ページ

新刊 234 9784788518957 新曜社

心理 テーマ分析
V.ブラウン, V.クラーク/高呂木佐季 訳

税込価格7,040円

アメリカで論文引用回数25万を越す著者によるテーマ分析の教科書。インタビューやアンケート、新聞記事、SNSの投稿などを扱うことができるこの質的研究法は、心理学や社会学のみならずマーケティングや政策立案にも活用される。本書はその背景の理論まで理解し、実践できるよう読者を導く。

■2025年8月刊行 ■B5・368ページ

新刊 227 9784762832949 北大路書房

心理 はじめてのオープンダイアローグ
浅井伸彦,白木孝二,八巻 秀 編著

税込価格3,080円

オープンダイアローグの（エッセンス）とは？ どうすれば日本の文化や制度、臨床に合わせて活かせるのか？ 「フィンランド等で行われてきた実践」「国際トレーナーズトレーニングで学んだこと」「起源の一つの家族療法からの発展」という3つの観点から解説する。

■2025年8月刊行 ■A5・208ページ

新刊 235 9784414305050 誠信書房

心理 感覚・知覚心理学ハンドブック 第三版
和氣 典二・重野 純・村上 郁也 編

税込価格57,200円

およそ150名の執筆者を迎へ、「総論」「視覚」「聴覚」「触覚」「前庭機能（平衡感覚）」「嗅覚」「味覚」「時間知覚」のトピックごとに、積み上げられてきた研究から最新の研究結果までを紹介。心理学だけでなく、生理学・医学・工学・デザイン・教育など他分野にも関連する内容を多数掲載。

■2025年3月刊行 ■B5・1790ページ

新刊 228 北大路書房

心理 不安どうつへのポジティブ感情トリートメント セット
M・G・クラusk, H・J・ドゥケル他/鈴木伸一,伊藤正義 監訳

税込価格7,370円

ポジティブ感情トリートメント（PAT）は、うつやアンビニアを抱える人が物事に取り組み易く意欲を回復して人生の楽しさや喜びを見出せるようになる、実証に基づくアプローチ。セラピストのためのセラピストガイドとクライエントのためのワークブック。

■2025年2月刊行 ■A5, B5・総ページ数336ページ

新刊 236 9784794226938 草思社

心理 アスリートのための「こころ」の強化書
土屋裕睦

税込価格2,640円

アスリートの「こころ」の悩みは成長の糧になる！ スポーツ心理学の最前線で活躍する専門家が、競技者を悩ませる「こころ」の問題への対処法をわかりやすく解説。パフォーマンスの向上や試合場面での実力発揮に役立つメンタルトレーニングのテクニックを、具体的な事例・テーマに沿って紹介。

■2025年2月刊行 ■四六判・272ページ

新刊 **237** 9784571241314 福村出版

心理 **子どもを傷つけてしまう親によりそう**
パトリシア・マッキンゼー・クリテンデン / 三上謙一、廣瀬たい子 訳

税込価格7,920円
(副題) アタッチメントと適応の動的—成熟モデルと臨床事例
不適切な養育を親をどう理解し家族を統合的に支援するか。アセメント事例を通して動的—成熟モデルの考え方を解説。アタッチメント理解に新たな視点が得られる臨床家必読書。

■2025年9月発行 ■A5・586ページ

新刊 **244** 9784762832970 北大路書房

教育 **Funから始まる・Funが育む 障がいや病気のある子どもの支援**
船橋篤彦、高塩純一、副島賢和 編著

税込価格2,640円
「できる—できない」にとらわれず、目の前の子どもとFunを中心に置くことで見てくる新たな支援のあり方とは。医療・教育・福祉の場で多様なFunに思いをめぐらし、共に悩み、共に育つことに真摯に取り組む専門家たちの実践を紹介。

■2025年9月発行 ■4・6・248ページ

新刊 **238** 9784571241321 福村出版

心理 **詳解 ラカン『サントーム』**
原和之、荒谷大輔、福田大輔、今関裕太

税込価格7,700円
(副題) ジョイス・結び目・精神病
サントームという形で精神病の見方を転換したラカンのセミナーを、原文に沿った丁寧な読み解く。ラカンが参照したジョイス作品や伝記的事実への注釈、カラー版多数収録。

■2025年9月発行 ■A5・448ページ

新刊 **245** 9784762832932 北大路書房

教育 **ASDを共に生きる**
頼 小紅 / 鯨岡 峻 解説

税込価格3,300円
「ASDとは何か」を巡るものやASDの改善を目指した従来の研究を批判的に捉え、「ASDを共に生きるとはどういうことか」という新たな問いに挑む。エピソード記述をもとに、一人のASD児の〈生きる様〉を共事者として描き出す。

■2025年9月発行 ■A5・336ページ

新刊 **239** 9784571241116 福村出版

心理 **老年臨床心理学ハンドブック**
日本老年臨床心理学会 企画 / 長嶋紀一 監

税込価格30,800円
日本老年臨床心理学会が企画制作する新時代を見据えた全43章の大型ハンドブック! 超高齢社会における重要概念を、第一線で活躍する専門家と臨床家が分かりやすく解説。

■2025年7月発行 ■B5・672ページ

新刊 **246** 9784762832895 北大路書房

教育 **レッジョ・エミリアのアートと創造性**
ヴェア・ヴェッキ / 森 眞理、刑部育子 監訳

税込価格4,620円
アトリエリスタとして、レッジョ・エミリアの実践を支え続けてきたヴェア・ヴェッキ氏が歩んできた道のりをもとに、アートや創造性が保育にいかに関与し得るのかについて、自身の回想と仲間たちとの対話を通して探究する。

■2025年7月発行 ■A5・368ページ

教育

新刊 **247** 9784798503899 九州大学出版会

教育 **動態としての教育**
鈴木 篤

税込価格16,500円
社会学者ニクラス・ルーマンの社会システム理論に依拠し、学校、家族、教育学など、教育に関わる様々な制度間において秩序がいかにして生み出されているのか、その関係性の解明を試みる。ルーマンの社会システム理論に必ずしも詳しくない読者には、入門書としての役割も果たしうるだろう。

■2025年9月発行 ■A5判・622ページ

新刊 **240** 9784750358710 明石書店

教育 **国際学力調査からみる日本の教育システム**
森いつみ 著

税込価格5,940円
国際学力調査などや社会調査の計量的な分析を通し、教育システムや学校環境、教員の教育実践や家庭の社会階層などの要因に着目し、日本の教育システムの特徴、とくに生徒の社会経済文化的背景が学力や意欲におよぼす影響について、国際的な視点から解明する。

■2025年2月発行 ■A5判 256ページ

新刊 **248** 9784788720497 時事通信社

教育 **とびこえる教室**
星野俊樹

税込価格1,870円
男子が散らかし、女子が片づける。それを大人たちが教室の「自然な日常風景」と看過する。—ずっと「生きづらさ」を抱えてきた教師は、学校に潜む性別役割分担に疑問を持ち、子どもたちに「ふつとは何か?」を問い続ける。この国の片隅で、しかし確かに社会を変容させた、教師と子どもの実践の物語。

■2025年7月 ■四六・264ページ

新刊 **241** 9784750359564 明石書店

教育 **OECDジェンダー平等白書**
経済協力開発機構(OECD) 編著 / 濱田久美子 訳

税込価格7,480円
社会経済生活のあらゆる分野に蔓延するジェンダー不平等を是正するためにはどうすればよいか。教育から雇用、起業、公職、開発、貿易、運輸、エネルギーまで、多様な政策分野を網羅した33の章で、ジェンダー平等の進捗状況を追跡し、格差解消に向けた政策提言を提示する。

■2025年6月発行 ■A4変型判・432ページ

新刊 **249** 9784788720558 時事通信社

教育 **「教育問題」はつくられる**
北澤毅

税込価格2,640円
急増急減を繰り返す少年犯罪。そして近年は発達障害児の急増。これらの現象の原因は子ども側にあるのではなく、大人社会の子どもへの対応の変化にあるのではないかという仮説のもと、公式統計データ、マスメディア言説などを構築主義的な視点から分析し、教育問題への新たな対処法を提示する。

■2025年8月 ■四六・254ページ

新刊 **242** 9784750359830 明石書店

教育 **地図でみる世界の地域格差OECD地域指標2024年版**
経済協力開発機構(OECD)、中澤高志 監訳ほか

税込価格5,940円
人口動態の変化や気候変動、技術革新などのメガトレンドが地域に与える影響の規模、範囲、進展について、都市化による地理的集中と地域発展の視点から、国際比較可能で精緻な地域指標をもとに、豊富な図表と色分けした地図でわかりやすく提示する。オールカラー版。

■2025年9月発行 ■B5判 144ページ

新刊 **250** 9784788720183 時事通信社

教育 **風穴をあける学校**
佐藤明彦

税込価格1,980円
近年、開校が相次いでいる不登校生のための特例校「学びの多様な化学学校」。本書では、生徒の「ありのまま」を受け入れる独自のキュララムと支援体制で注目を集めている学びの多様な化学学校・岐阜市立草湊中学校を徹底取材。学びの多様な化学学校の可能性とともに、「誰一人取り残さない」学校教育を考える。

■2025年7月 ■四六・192ページ

新刊 **243** 9784750359304 明石書店

教育 **図表でみる世界の行政改革OECDインディケーター(2023年版)**
OECD 編著 / 平井文三 訳

税込価格7,480円
政府・行政をめぐる課題を国際比較可能な指標をもとに描き出す。2023年版では、公共機関への信頼と公共サービスに対する満足度、予算編成、公共調達、規制のガバナンス、デジタル・ガバメントとオープン・ガバメント・データなどの指標を取り上げる。

■2025年5月発行 ■A4変型判並製 260ページ

新刊 **251** 9784406068789 新日本出版社

教育 **『質の高い教師』とは何か**
福井雅英

税込価格2,640円
国家のための人材として「質の高い教師」を求める文科省への「アンチテーゼ」。子どもが抱える現実の困難をその生活状況も含め多角的に考察、真に教師はいかに成長できるかを探求する。子どもを理解するための教師交流の重要性や、子どもの姿と実践を分析した「実践記録」の書き方も収録。

■2025年4月発行 ■四六判・288ページ

新刊 **252** 9784845121021 旬報社
教育 **テキストブック 社会教育論**
 石井山竜平、佐藤一子 編著

税込価格2,200円

教育委員会や公民館等で働く「社会教育主事」の資格取得や2020年に誕生した「社会教育士」養成講座のためのテキスト。社会教育の基礎知識を習得し、事例を通じて現場の状況も理解できる。執筆陣は各大学で社会教育主事養成講座を担当している。

■2025年6月発行 ■A5判並製・250ページ

新刊 **253** 9784823411007 ひつじ書房
教育 **言語教育とコメニウス**
 松岡弘

税込価格11,000円

現代の外国語教育の内容と方法、その基本理念は、実に四世紀も前に一人のチェコ人牧師かつ学校教師によって確立した。筆者はコメニウスの著した言語教科書・理論書を読み、さらにコメニウスが近現代の中央ヨーロッパの言語教育界にもたらしたものを、日本語教師の目を通して明らかにする。

■2025年9月発行 ■A5・432ページ

新刊 **254** 9784585304029 勉誠社
教育 **学校図書館概論**
 金沢みどり、雪嶋宏一 監修/雪嶋宏一、須永和之 編著

税込価格2,750円

学校教育において欠くことのできない基礎的な施設である学校図書館の歴史や関連法規から、その理念と現在の課題を示すとともに、生涯学習社会の課題や海外の学校図書館、GIGAスクール構想の優れた実践例を紹介しながら、現代の学校教育において学校図書館が果たす役割を解説する。

■2025年5月 ■A5判・312ページ

新刊 **255** 9784623098842 ミネルヴァ書房
教育 **統治機構改革は教育をどう変えたか**
 徳久恭子、砂原庸介・本多正人 編著

税込価格4,180円

統治機構改革がもたらした教育行政の変化を、「リスケーリング」の概念に拠りながら分析。中央政府と地方自治体の融合関係が顕著で、「政治の論理」と「教育の論理」が入り混じる教育行政の実態解明に新たな光を当て、政治の判断が教育に何をもちたのかを解き明かしていく。

■2025年3月発行 ■A5判・256ページ

新刊 **256** 9784623098675 ミネルヴァ書房
教育 **新たなワークキャンプ実践の可能性**
 堤拓也

税込価格7,920円

サービス・ラーニングにおけるボランティア活動の一形態として、ワークキャンプに注目。ワークキャンプの学習論上の意義・課題を丁寧に整理しつつ、十年来参与観察を続けるワークキャンプにおける参加者の学びを分析し、サービス・ラーニングとしての新たなワークキャンプ実践の可能性を提起する。

■2025年3月発行 ■A5判・224ページ

新刊 **257** 9784623099160 ミネルヴァ書房
教育 **山下徳治と日本の民間教育運動**
 前田晶子

税込価格7,150円

戦前の新教育運動や新興教育運動、戦後のスポーツ少年団運動など、日本の民間教育運動を指揮した山下徳治は、ベスタロッチやデュエイに依拠して「生い立つ思想」や「造形（セルフデザイン）論」を展開した。教育運動を牽引し、多くの戦後教育学の担い手を育てた山下の生涯に辿る。

■2025年3月発行 ■A5判・338ページ

新刊 **258** 9784623098101 ミネルヴァ書房
教育 **シュタイナー学校の造形教育**
 吉田奈穂子

税込価格11,000円

造形教育はどのように人間のウェルビーイングの実現に貢献しているのか。芸術を教育全体に浸透させているヴァルドルフ教育の実践を造形教育の観点から考察し、その授業内容を含む実際やカリキュラムを検討する。

■2025年2月発行 ■A5判・404ページ

新刊 **259** 9784623098279 ミネルヴァ書房
教育 **社会的養護を必要とする子どもと権利擁護**
 谷口純世

税込価格6,600円

支援者ならびに社会的養護ニーズのある子どもへのインタビュー調査を基に、意図的支援という関わりによって、子どもがどのように権利を守られ、権利を守る力を体得しているのか、プロセス・効果を検証。子どもが自分や他者の権利を守ることができる力を体得するための支援の可視化を試みた一冊。

■2025年2月発行 ■A5判・256ページ

新刊 **260** 9784642039406 吉川弘文館
教育 **近代女子教育といけ花・茶の湯**
 小林善帆

税込価格14,300円

いけ花・茶の湯は礼儀作法とともに、近代女子教育といかなる関係を構築しつつ受容されたのか。国内・基督教主義のみならず、植民地も対象に分析。教育法令の検討に加え、校友会誌・写真帖・日記・新聞・雑誌の博覧や聞き取り調査から実態に迫り、いけ花・茶の湯が担った役割を学際的に現出させる。

■2025年1月 ■A5・438ページ

歴史

新刊 **261** 9784750358802 明石書店
歴史 **軍隊と言論**
 吉本秀子 著

税込価格4,950円

軍隊が「占領」という形で、ある地域を掌握するとき、そこに住む人々は、どのように言論の自由を抑圧されるのか。軍事占領下の沖縄で実施されたメディア規制と言論管理について、日米両国の史料をもとにした実証的な考察により、その実態を明らかにする。

■2025年3月発行 ■四六判 292ページ

新刊 **262** 9784750359021 明石書店
歴史 **南アフリカの人種隔離政策と歴史の再構築**
 上林朋広 著

税込価格6,380円

少数派の白人入植者が多数派アフリカ人を抑圧する南アフリカの人種隔離体制。その背後には「伝統」と「過去」の巧妙な利用があった。本書は、日常生活の中でいかにその体制が維持され、正当化されてきたのかを具体的な事例で解き明かし、現代の人種差別問題に新たな視点を提供。

■2025年2月発行 ■A5判 368ページ

新刊 **263** 9784750358826 明石書店
歴史 **みんな彼女のモノだった**
 ステファニー・エリクソンズ＝ロジャーズ 著、落合明子、白川恵子 訳

税込価格4,950円

これまで奴隷制度が数かかれていたアメリカ南部の女性は、夫の庇護下に置かれ経済的な主体性を発揮していなかったと理解されてきた。しかし、女性は奴隷の売買に積極的に関わり、奴隷制経済に直接関与してきた。従来の歴史観を180度変え、南部アメリカの奴隷制度の実態を明らかにした衝撃の書！

■2025年2月発行 ■四六版 440ページ

新刊 **264** 9784750358925 明石書店
歴史 **中国の外交と国連システム**
 加治宏基 著

税込価格5,940円

経済成長を上げ、世界的プレゼンスをますます高める中国。その中国が一貫して国際連合を中心とした戦後国際秩序を打ち立てようとした事実はあまり知られていない。俗流の中国脅威論からは見えない中国外交を「国連」という鏡を通して見る現代中国外交論。

■2025年3月発行 ■四六判 256ページ

新刊 **265** 9784750359298 明石書店
歴史 **安重根の平和思想と人文的想像力**
 李洙任・趙晨坦 編著

税込価格4,950円

伊藤博文殺害の罪によって死刑するまでのあいだに残された安重根の遺文・遺墨はなにを物語るのか。今日なお色あせない韓日中三国の連携による東洋平和の思想や東洋から西洋にまたがる幅広いバースペクティブをもつ世界観が語る哲学の射程を多角的に分析する。

■2025年3月発行 ■四六判 320ページ

新刊 **266** 9784750359786 明石書店
歴史 **イラン革命史**
 駒野欽一 著

税込価格5,940円

変遷を遂げてきた革命イランの本質とその実態を切り出す。イスラム体制誕生から現在に至るまで、革命体制が直面した課題やその在り方、核問題をめぐる米国の関係、経済体制と国民生活といった3つの側面から、革命体制存続の秘密とその行方に向ける。

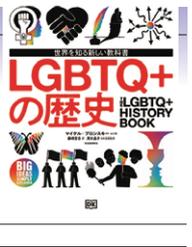
■2025年8月発行 ■四六判 480ページ

- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生命科学
- 建築
- 工学機械
- 電気電子
- 情報科学
- 科学一般
- 論文
- 言語
- 宗教学
- 心理学
- 教育
- 歴史
- 文化
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑
- 洋書

新刊 **267** 9784750359090 明石書店
歴史 **数学教育の戦後史**
 田中伸明 著
税込価格6,380円
 第二次世界大戦終結後、連合国占領下においてなされた教育改革の中で、いかにして新制高等学校数学科の編成が行われたのか。GHQ/SCAPが残した機密文書を用いた丹念な史料調査により、現在に至る高等学校数学科の解き明かされていない「ルーツ」に迫る。
 ■2025年3月刊行 ■A5判 280ページ



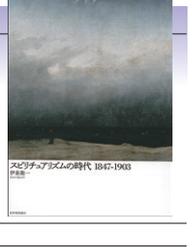
新刊 **275** 9784309229652 河出書房新社
歴史 **LGBTQ+の歴史**
 マイケル・プロンスキー編 藤崎百合訳 清水晶子監修
税込価格6,490円
 LGBTQ+の芸術、思想、哲学、サブカルチャーの文化史。弾圧、差別、苦闘、連帯の政治史。そして古今東西の多様な性のありかたの精神史をひもとき、世界の見方を拡張する充実の図鑑
 ■2025年11月 ■336ページ



新刊 **268** 9784750518893 亜紀書房
歴史 **ドイツ戦後史 1945-1955 瓦礫の上の民主主義**
 ハラルト・イェナー／森内薫 訳
税込価格4,620円
 第二次大戦で瓦礫の山と化したドイツの都市は、新しい社会を築くための実験場となった。後の世代から厳しく非難され、これまで顧みられることがなかったドイツの戦後の数年間。豊富な資料をひもとき、市井の人々の暮らしに目を向け、その時代が宿していた新たな社会の萌芽を見出す。
 ■2025年9月刊行 ■四六・560ページ



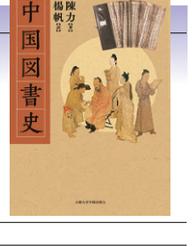
新刊 **276** 9784314012072 紀伊國屋書店
歴史 **スピリチュアリズムの時代1847-1903**
 伊泉龍一
税込価格7,480円
 源流となる18世紀のスウェーデンボルグやメソリズムに遡りつつ、ムーヴメントが隆盛を極めた1847年から1903年までの資料から、「見えない力」や「霊的なもの」に翻弄された人々の記録を辿りながら、その背景にあった社会思想や文化的意義を踏まえて考察する。
 ■2025年3月 ■A5・806ページ



新刊 **269** 9784757611108 和泉書院
歴史 **奈良時代政治史の諸相**
 木本好信
税込価格6,600円
 奈良時代には幾度も皇位継承を原因とする政争が繰り返された。元正・孝謙の女帝や聖武天皇をはじめ淳仁・桓武天皇即位時の政治背景、そして道祖王や氷上川継など孫王らの皇位継承をめぐる政治動向の諸相を解明する。
 ■2025年2月刊行 ■A5・216ページ



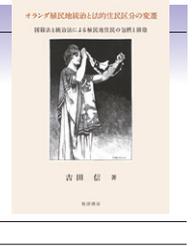
新刊 **277** 9784814005666 京都大学学術出版会
歴史 **中国図書史**
 陳力／楊帆 訳
税込価格8,140円
 中国文化とは図書のことである。その重要性は、世界史上でも特異な位置を占める。図書の歴史は、各時代の読書する人々と社会を映し出す鏡でもある。殷商の出土文字から清末民国初期の公共図書館にいたる、図書の内容・形式、収集・整理・収蔵・利用、謄本・印刷から製本、販売までをつづさに描く通史。
 ■2025年6月刊行 ■A5・540ページ



新刊 **270** 9784757611146 和泉書院
歴史 **安元御賀記注釈**
 浜畑圭吾、北山円正、鈴木徳勇
税込価格12,100円
 後白河院の五十賀宴を記した藤原隆房「安元御賀記」の初めての注釈書。徳川美術館所蔵の定家本を底本に、古記録・楽書等を博覧して詳細な注釈を施した。関係人物の系譜、官歴、文書の記録等をまとめた人物伝も掲載。
 ■2025年2月刊行 ■A5・522ページ



新刊 **278** 9784771039544 晃洋書房
歴史 **オランダ植民地統治と法的住民区分の変遷**
 吉田信
税込価格5,280円
 本国から遠く離れた植民地において、「オランダ人／ヨーロッパ人」であることの基準とは何であったのか。オランダの植民地における支配の枠組みを丹念にたどり、文化的にも人種的にも異なる植民地住民をめぐる一世紀に及ぶ「包摂」と「排除」の過程を描き出す。
 ■2025年3月刊行 ■A5・220ページ



新刊 **271** 大阪大学出版会
歴史 **緒方洪庵全集 全5巻7分冊**
 適塾記念会緒方洪庵全集編集委員会 編
税込価格99,000円
 幕末を代表する蘭学者・医師にして、福沢諭吉・長与専斎ら多くの俊英を輩出した教育者、緒方洪庵の初全集。医学関係の著書はもちろん友人や弟子への書状、適塾運営にかかわる文書類、和歌や書に至るまで洪庵の既知の全著作を収載、異本情報や詳細な解説も付す。洪庵・適塾研究の基礎資料の決定版。
 ■2025年3月刊行 ■A5・320～816ページ



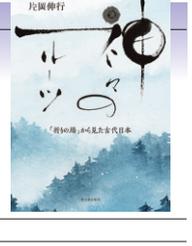
新刊 **279** 9784771039674 晃洋書房
歴史 **「人の移動」の国際政治**
 鶴岡裕基
税込価格5,500円
 冷戦秩序のなかで、日本華僑はいかに国際移動を制約されたのか。第二次世界大戦後の日本華僑の国際移動に関わる日台それぞれの諸制度の形成過程、およびそれに伴う各国間の外交交渉過程を検討することで、近代的な主権国家システムが作り出す「国境」と日本華僑との関わりを、歴史的に描き出す。
 ■2025年5月刊行 ■A5・276ページ



新刊 **272** 9784272510207 大月書店
歴史 **世界史の中の「ガザ戦争」**
 藤田進、世界史研究所 編
税込価格3,080円
 なぜハマースはイスラエル攻撃に踏み切ったのか。なぜイスラエルはジェノサイドといえる殺戮を続けるのか。なぜアメリカを筆頭に西欧諸国は「自衛戦争」としてイスラエルを支持するのか。その根源を世界史的にたどり、変化の兆しを読み解く。
 ■2025年8月刊行 ■四六 256ページ



新刊 **280** 新日本出版社
歴史 **神々のルーツ/神々のクロニクル セット**
 片岡伸行
税込価格5,280円
 神社取材すると朝鮮半島から来た「神々」が多いことに気づきます。また天皇の出自を探るとやはり国際色豊かな諸説が。神道は日本固有なのか?神社に祀られているのは誰か?見えてくるのは「伝統」を国策に利用し戦争を含め国民に苦難を強いた国家権力の姿。取材をもとに現代に問う歴史紀行、全2冊。
 ■2025年8月刊行 ■A5判・平均200ページ



新刊 **273** 9784272501830 大月書店
歴史 **データサイエンスが拓く歴史学**
 歴史学研究会 編
税込価格3,850円
 コンピュータを用いた量的分析が質的分析をどのように深化させるのか。データ分析から相関関係のみならず因果関係を導き出すことは可能か。また、地理・空間情報の解析を通して何が見えてくるのか。デジタル技術活用の実例から論じる。
 ■2025年5月刊行 ■A5 240ページ



新刊 **281** 9784409241691 人文書院
歴史 **普通の組織**
 シュテファン・キュール 田野大輔訳
税込価格6,600円
 ナチ体制下で普通の入びとがユダヤ人の大量虐殺に進んで参加したのはなぜか。ブラウニングが先鞭をつけたこの問いをさらに掘り下げ、殺戮部隊を駆り立てた様々な要因——イデオロギー、強制力、仲間意識、物欲、残虐性——の働きを組織社会学の視点から解明した、ホロコースト研究の金字塔。
 ■2025年4月刊行 ■四六判440ページ



新刊 **274** 9784272501847 大月書店
歴史 **戦争を展示する**
 佐々木真、原田敬一、松本彰 編著
税込価格4,400円
 戦争博物館は「何のために、何を、いかに」展示しているのか。世界の博物館から56館を選び、設立の経緯や展示物などの概要を提示。また、15のテーマと8つのコラムから博物館をとりまく問題や、変化する姿とその意味を考察する。
 ■2025年7月刊行 ■A5 346ページ



新刊 **282** 9784409520949 人文書院
歴史 **病原菌と人間の近代史**
 塩野麻子
税込価格7,150円
 結核の全人的な感染が予期された近代日本社会において、感染後の身体はいかに統御されるのか。結核史における「潜在的なもの」を主題化することで、結核の顕在的な側面に焦点があてられてきた従来の見方を再構成し、新たな視座を提示する。
 ■2025年1月刊行 ■A5判296ページ



新刊 **283** 9784409511039 人文書院

歴史 **史録 スターリングラード**
ヨッハン・ヘルベック 半谷史郎、小野寺拓也 訳

税込価格8,250円

長らく公文書館に封印されていた膨大な記録を、ドイツの歴史学者ヘルベックが調査し、70年ぶりに蘇らせた記録である。ドイツ側視点に偏りがちだった独ソ戦の真実にソ連側の視点から迫る。待望の邦訳！

■2025年1月刊行 ■A5判502ページ



新刊 **291** 9784887084452 刀水書房

歴史 **古代ギリシア人の歴史 (刀水歴史全書103)**
桜井万里子

税込価格4,400円

古代ギリシア史研究の泰斗が描く現代日本最先端の通史。古代ギリシアの始まりは？ ギリシア語とは、ミケーネ文明、ポリス（スパルタ・アテナイ）の誕生、民主制、ヘルシア戦争、さらには、ホメロスの叙事詩、歴史学・哲学の誕生、悲劇・喜劇の競演が繰られてゆく（写真・地図多数収録）

■2025年5月 ■四六・425ページ



新刊 **284** 9784812224069 昭和堂

歴史 **フランス革命と絵画**
服部春彦

税込価格5,280円

フランス革命・ナポレオン期のヨーロッパでは、絵画をはじめとする美術品の大規模な地域間移動が起きた。本書では、オルレアン・コレクションを中心に、大陸各地からイギリスへ流出した絵画の行方をたどり、ナショナル・ギャラリーの創設に与えた影響をも考察する。

■2025年2月刊行 ■A5・380ページ



新刊 **292** 9784887084773 刀水書房

歴史 **古代ギリシアのいとなみ 都市国家の経済と暮らし**
L.ミジエト著／佐藤昇訳

税込価格3,520円

都市国家（ポリス）は古代ギリシアにおける生活の中核的な枠組みであり、その経済と暮らしを鮮やかに解き明かした入門書。モノやサービスの生産・交換・消費に関わる古代世界の人びとのいとなみを、現代の読者に届ける。世界3か国で翻訳された必読のガイドブックが、日本に上陸！

■2025年1月刊行 ■四六・290ページ



新刊 **285** 9784790717973 世界思想社

歴史 **奴隷・骨・ブロンズ—脱植民地化の歴史学**
井野瀬久美恵

税込価格2,970円

過去につながり、今を問え！—BLM運動が糾弾する奴隷制の歴史。アイルランド移民の軌跡を物語る遺骨。欧米の博物館を揺るがすベニン・ブロンズ。「知の脱植民地化」の最前線へ。

■2025年3月刊行 ■四六・272ページ



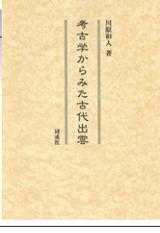
新刊 **293** 9784868320005 同成社

歴史 **考古学からみた古代出雲**
川原和人

税込価格11,000円

「いずもくに」誕生から古墳時代まで、出雲地方を考古学的視点から通時的に考察。荒神谷遺跡出土銅剣の使用目的やヤマト政権と出雲の関係など、いまだ謎とされたままの、しかし古代出雲研究者が果たすべき責務に真摯に向き合い、その実像を探るべく研究に一石を投じる。

■2025年6月 ■B5・326ページ



新刊 **286** 9784805113448 千倉書房

歴史 **総力戦とは何だったのか**
森靖夫 編著

税込価格6,380円

戦争に備え、国家の総力を動員する、とは如何なることなのか。政治家や軍部、在郷軍人や結社、さらには国際的な比較など、多様な観点から、戦争に向かったかつての日本の姿を探るなかで、今日の世界情勢に照らした「世界と日本」の現在地が浮かび上がります。

■2025年3月刊行 ■A5・398ページ



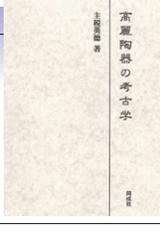
新刊 **294** 9784886219978 同成社

歴史 **高麗陶器の考古学**
主税英徳

税込価格6,600円

中世東北アジアにおいて、高麗陶器はどのように生産され、韓半島や中世日本でいかに使用されたのか。器種分類、編年などの基礎研究から、窯構、用途の考察など、考古学的分析を通して、高麗、日本、琉球における高麗陶器の特質に迫る。

■2025年2月 ■A5・250ページ



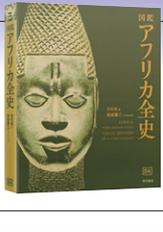
新刊 **287** 9784487817726 東京書籍

歴史 **図鑑 アフリカ全史**
DK社 編／松田素二 監修

税込価格6,930円

人類発祥の地であり、地球上で2番目に大きな大陸アフリカ。そこには、20万年の歴史と、文化・民族・宗教の多様性がある。本書では、これまで充分に紹介されてこなかった、「アフリカ大陸」の長大な歴史と文化の多様性、そして各国の現状までを網羅。

■2025年8月刊行 ■A4変・400ページ



新刊 **295** 9784868320029 同成社

歴史 **戦国大名の領域支配構造(中世史選書35)**
伊藤拓也

税込価格7,150円

強固で安定し統一した領国が、多様で流動的で不均衡な領国が。五代にわたり関東を支配した北条氏の代表的な支城領を事例に、その成立や支城衆の性質に分析を加えつつ、戦国大名の構造と支配の実態を解明する。2部構成で、第1部では支城領の様態が変わる三代氏康以前、第2部では四代氏政以降を検討。

■2025年5月 ■A5・274ページ



新刊 **288** 9784130203524 東京大学出版会

歴史 **戦争・植民地支配とアーカイブズ2**
安藤正人

税込価格10,560円

日本におけるアーカイブズ史を切りひらいた著者による集大成の第2巻。アジア太平洋地域の旧日本植民地や占領地、日本の植民地支配や軍政支配のもとで、失われた膨大な数のアーカイブズ（官公署や企業の記録、民間の歴史文書など）や文化遺産の詳細分析し、歴史資料を保存する意義と課題を提示する。

■2025年2月刊行 ■A5・480ページ



新刊 **296** 9784886219985 同成社

歴史 **竈(かまど)と住まいの考古学**
合田茂伸、合田幸美

税込価格15,400円

かつて日本の住居において火を使う場所であり、台所の中心であり続けた「竈」について、全国各地および朝鮮半島、中国の検出遺構を詳細に分析・検証。古代を中心に弥生から近世まで、日本の住まいの変遷期を煮炊きの場所から新たに捉えなおし、基層文化としての住まいとは何かを考察する。

■2025年4月 ■B5・418ページ



新刊 **289** 9784490109573 東京堂出版

歴史 **日本古代人名辞典 普及版**
阿部猛 編著

税込価格7,480円

3世紀から12世紀まで、約900年余りのあいだに編纂された勅撰の歴史書をはじめとして、日記、系図集、寺社の記録、歴代朝廷の職員録などに名前があらわれた約13,000人を採録。人物ごとに主要な出典を明記する。

■2025年6月刊行 ■A5・816ページ



新刊 **297** 9784868320012 同成社

歴史 **弥生墳丘墓と手工業生産(考古学選書6)**
野島永

税込価格6,600円

中国・四国地方を中心とした弥生墳丘墓の変遷を、地域首長たちの手工業生産や交易活動をふまえて概括し、その発展過程と系譜を整理することで、のちに前方後円墳へと帰結していく弥生墳丘墓が造営された根源的な事由を究明する。

■2025年5月 ■A5・266ページ



新刊 **290** 9784490211085 東京堂出版

歴史 **恐怖とパニックの人類史**
ロバート・ベッカム／林久実 訳

税込価格5,940円

黒死病や恐怖政治、ホロコースト、気候変動、金融危機、新型コロナまで。恐怖とパニックが生み出すパニックが人類史で果たしてきた役割について多彩なエピソードを紹介しながら考察。アメリカによる力の外交、ロシアのウクライナ侵襲など「恐怖」が再び世界を覆う現在、本書が私たちに与える示唆は大きい。

■2025年3月刊行 ■A5・512ページ



新刊 **298** 9784497225016 東方書店

歴史 **大地からの中国史 史料に語らせよう 東方選書64**
大澤正昭

税込価格2,640円

主食であるコムギの栽培から、コムギの加工食品である「餅(へい)」「麺」、農具の発展、お茶・野菜の栽培、養蚕のための桑の栽培、肥料まで、皇帝や官僚たちが動かす国家を、食糧・衣料の生産によって支えてきた農民の姿を史料から丹念に掘り起こす。

■2025年1月刊行 ■四六・376ページ



新刊
統計
数学
物理
化学
地球科学
生物
生科学
建築
工学機械
電気電子
情報科学
科学一般
論文
音楽
宗敎
心理
教育
歴史
文化
民俗
地理
社会
法律政治
経済経営
文学
芸術
辞典
事典
図鑑
洋書

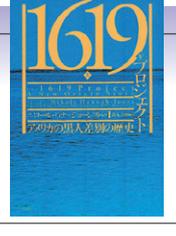
新刊 **299** 9784815811815 名古屋大学出版会
歴史 **豊臣政権の統治構造**
谷徹也
税込価格8,800円
秀吉の「天下統一」は、日本・東アジアの近代化をいかに導いたのか。それは単なる「専制」だったのか。実務を担う奉行らと自律的な在地社会の交渉から、複数の〈首都〉の成立、朝鮮侵略による転換まで、支配機構の全容と政策の柔軟性を一貫した視点で把握し、政権像を鮮やかに更新する。
■2025年2月 ■A5・624ページ



新刊 **307** 9784831877918 法蔵館
歴史 **日本古代中世の社会と宗教**
宮崎健司 編
税込価格8,800円
日本の古代中世の社会において仏教や神祇信仰などの宗教が果たした役割を多角的に論じ、社会と宗教という視点の重要性をあらためて問い直す。問題意識を同じくする研究者 22 名による論集。
■2025年3月 ■A5・544ページ



新刊 **300** 白水社
歴史 **1619年プロジェクト アメリカの黒人差別の歴史 上下**
ニコール・ハナ＝ジョーンズ 編著 / 森本奈理 訳
税込価格8,360円
1776年のアメリカ建国を黒人奴隷制と差別の視点から捉え直し、最初のアフリカ系黒人奴隷が到着した「1619年がアメリカの真の始まり」と位置づけ、学者・詩人・作家・ジャーナリストによる、多様なテーマ（人種、政治から音楽、正義まで）の18本の論文・詩・短篇を編んだ歴史書。
■2025年6-7月刊行 ■四六・810ページ



新刊 **308** 9784831877925 法蔵館
歴史 **蓮如教団論**
金龍静
税込価格15,400円
戦国期本願寺教団の歴史と実像を、蓮如・実如・証如・顕如という宗主人の事跡を軸に、参画した人々の事跡や教団の組織構造、一向一揆、本尊や御文等の多様な法物の視点も交えて多角的に描き出す、長年の研究の集大成。
■2025年9月刊行 ■A5・740ページ



新刊 **301** 9784560091999 白水社
歴史 **ビザンツ文人伝 言葉で戦った男たちの矜持と憂愁**
根津由喜夫
税込価格7,920円
世俗の支配層が武人とはほぼ同義の西欧中世と違い、文官・文人が存在を示したビザンツ。8世紀のコンスタンティノープル総主教ゲルマノス1世から帝国滅亡の15世紀のプレトンまで14人を取り上げ、毀誉褒貶入り乱れた異才たちの人生を活写する。
■2025年9月刊行 ■A5・594ページ



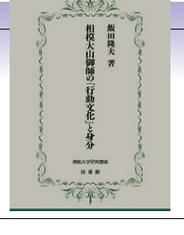
新刊 **309** 9784831877994 法蔵館
歴史 **戦国末期三河・尾張の戦乱と水野信元**
砂川博
税込価格8,800円
徳川家康の奥母・於大の兄、水野信元。限られた史料を駆使し、群雄の思惑が交錯する尾張と三河の境界における複雑な軍事・政治情勢を俯瞰しつつ、その実像に迫る。天文十三年から天正三年にかけての戦国史の空隙を補う。
■2025年9月刊行 ■A5・378ページ



新刊 **302** 文学通信
歴史 **REKIHAKU (国立歴史民俗博物館・公式総合誌) シリーズ**
国立歴史民俗博物館ほか 編
税込価格19,200円
国立歴史民俗博物館発！歴史と文化への好奇心をひらく「REKIHAKU」、遂に創刊！いまという時代に生きるのに必要な、最先端でおもしろい歴史と文化に関する研究の成果をわかりやすく伝えます。既刊15冊＋最新刊「特集・海藻 東アジアをつなぐ海の資源」のセット。
■2025年10月 ■A5 (一部変判あり)・各112ページ



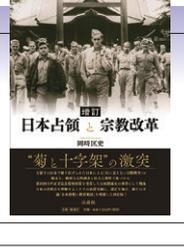
新刊 **310** 9784831862969 法蔵館
歴史 **相模大山御師の「行動文化」と身分**
飯田隆夫
税込価格10,230円
江戸時代から明治初頭にかけて、幾多の災害や廃仏毀釈の波を乗り越えて、山岳霊場相模大山の発展と繁栄を陰で支えてきた御師たちの実像を、知られざる資料・文献を駆使して、様々な角度から立体的に浮かび上がらせた労作。
■2025年3月刊行 ■A5・330ページ



新刊 **303** 9784831516893 ぺりかん社
歴史 **能楽史のなかの世阿弥**
天野文雄
税込価格9,900円
世阿弥とその時代に注目し、禅竹・観阿弥・音阿弥・元雅等との関係性、能における主題や思想から世阿弥の能を読み解き、南北朝から室町前期の能楽史のなかに位置づける。
■2025年10月刊行 ■A5・608ページ



新刊 **311** 9784831855879 法蔵館
歴史 **増訂 日本占領と宗教改革**
岡崎匡史
税込価格8,250円
「人間宣言」や「神道指令」など、GHQ占領下の日本で進められた「国家神道」解体政策。その実態と顛末を、神道とキリスト教の相克を軸に、壮大な視点と精緻な史料分析で描き出す。戦後宗教政策と日米関係の核心に迫った秀作。
■2025年8月 ■A5・540ページ



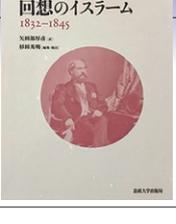
新刊 **304** 9784585320678 勉誠社
歴史 **外から見た江戸時代の書籍文化**
ピーター・コーニツキー
税込価格9,900円
近世初期に勃興した活字印刷は、なぜ、製版印刷に駆逐されたのか。海外の図書館になぜ多量の日本書籍が所蔵されているのか、それはいつ頃からだったのか。日本の書籍文化史を海外からの視点で読み解き、学界をリードしてきたケンブリッジ大学名誉教授による日本書籍文化史講義！
■2025年7月 ■A5判・496ページ



新刊 **312** 9784831877871 法蔵館
歴史 **史学の近代中国**
竹元規人
税込価格11,000円
長大な歴史をもつ中国の知識人は自国の歴史をいかに捉え直し、いかなる「中国」を歴史的に構想したのか。胡適・顧頡剛・傅斯年の学術思想と営為に即して考察する。中国における近代史学の展開に関する本邦初の本格的な研究書。
■2025年2月刊行 ■A5・728ページ



新刊 **305** 9784588495236 法政大学出版局
歴史 **回想のイスラーム 1832-1845**
レオン・ロッシュ / 矢田部厚彦 訳 / 杉田英明 編集・校訂
税込価格17,600円
幕末に名を残すフランスの外交官ロッシュ (1809-1900) が、駐日公使兼任以前、北アフリカのイスラーム世界で激動の日々を送っていた時代を回想した自伝。批判的校訂を経た驚異の日本語訳、解題・資料付。
■2025年8月刊行 ■A5・1336ページ



新刊 **313** 9784831855756 法蔵館
歴史 **近代仏教儀礼論序説**
武井謙悟
税込価格6,050円
近代日本の仏教儀礼を主題とする本邦初の書。資料の博搜と分析から近代仏教儀礼の展開過程を辿り、研究の基礎づけを試みる。近代仏教史研究に残されたフルオーシャンを開拓し、研究史に新たなインパクトをもたらす画期的な労作。
■2025年4月刊行 ■A5・480ページ



新刊 **306** 9784831863355 法蔵館
歴史 **文化財の誕生**
田中直子
税込価格9,350円
寺院の宝物 (寺宝) はいかに継承されてきたのか。またその寺宝はどのような経緯で現代の「美術品」「文化財」としてとらえられるようになったのか。認識の変遷を仏像の表背墨書や明治期の行政文書をもとに明らかにする。
■2025年2月 ■A5・416ページ



新刊 **314** 9784831853516 法蔵館
歴史 **八坂神社日誌 第一巻**
八坂神社文書編纂委員会 編
税込価格9,900円
八坂神社の明治期の公的な記録を『八坂神社 社務所日誌』と名付け、翻刻・刊行する新シリーズ。本巻には『祇園社務家日記』一冊 (慶応四年正月～十二月) と、『社務所日誌』1 (慶応四年八月～明治三年四月) を掲載する。
■2025年6月刊行 ■A5・270ページ



新刊 **315** 9784831852540 法蔵館

歴史 **相国寺史 第四巻**
相国寺史編纂委員会 編／原田正俊、伊藤真昭 監

税込価格9,900円
相国寺本坊および塔頭に残る約三万点にも及ぶ膨大な文書を中心に、近世・近現代における相国寺の動向を理解する上でとくに重要と思われる史料を精選。初公開の史料を多数収録した要注目の史料集。

■2025年4月刊行 ■A5・838ページ

新刊 **323** 9784639030461 雄山閣

歴史 **飛鳥の古墳に葬られたのは誰か**
猪熊兼勝

税込価格2,970円
これまでタブー視されてきた飛鳥古墳の被葬者論に挑む！ 長年、高松塚古墳・キトラ古墳などの発掘調査に携わった著者が考古学的に検証する。

■2025年8月刊行 ■四六・258ページ

新刊 **316** 9784831851598 法蔵館

歴史 **清水寺 成就院日記 第九巻**
清水寺史編纂委員会 編

税込価格9,900円
京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代の約170年分の公用日記。第9巻は明和8年～安永3年までを収録。

■2025年3月刊行 ■A5・412ページ

新刊 **324** 9784639030393 雄山閣

歴史 **良渚文化とは何か**
王寧遠

税込価格5,940円
これまでの発掘調査・研究によって、5000年前の良渚古城の宮殿区、城壁、城門、外郭構造や洪水防止機能を持つ高度な外郭水利システムが存在が明らかとなった。中国最古の文明の実像にせまる。

■2025年3月刊行 ■A5・192ページ

新刊 **317** 9784622097891 みすず書房

歴史 **書物の中世史 新装版**
五味文彦

税込価格7,920円
書物の帯びている世界、中世の知の体系・ネットワークを鮮やかに浮き彫りにする。卓抜な構想力で知られる著者の真骨頂。本書は第26回角川源義賞(歴史研究部門)を受賞しました。【初版2003年発行】

■2025年5月 ■A5・552ページ

新刊 **325** 9784639030683 雄山閣

歴史 **論争 邪馬台国**
宮本一夫、日本考古学協会 編

税込価格2,750円
日本考古学の第一人者が徹底討論するシリーズ第1弾！ 討論のさきみえたものは？「邪馬台国の時代」の実像を最新の考古学から描き出す。ここまでわかった！ 銅鏡が卑弥呼共立の謎を解く。

■2025年8月刊行 ■A5・184ページ

新刊 **318** 9784623098804 ミネルヴァ書房

歴史 **福沢諭吉と大名華族**
小川原正道

税込価格3,850円
福沢の思想や理論の構築と展開の過程を踏まえた上で、大名華族をはじめとする門下生たちがいかなる社会的実践を試みたのかを紹介し、日本近代化の思想的起源と実践の過程を描写していく。「破壊者」と「創造者」の二つの側面から描き出すあたらしい福沢諭吉像。

■2025年5月 ■A5判・320ページ

新刊 **326** 9784639030553 雄山閣

歴史 **日本花街史[普及版] 上下**
明田 鉄男

税込価格7,700円
《日本文化再発見》の一環として、遊女・遊里の歴史を文明論や社会学の視点から緻密に解き明かした記念碑的名著(普及版)となって久々の復刊。「上 花街の成立と変遷」「下 遊女と遊里の世界」の2冊組。

■2025年2月刊行 ■A5・464ページ

新刊 **319** 9784623097951 ミネルヴァ書房

歴史 **石油危機と国際秩序の変容**
秋田茂 編著

税込価格6,050円
アジア各国の輸出志向型工業化への着手、それと対照的なインドにおける農業開発、さらに日本は経済開発政策でどのような役割を果たしたのかを考察することで、石油危機と1970～80年代初頭におけるアジア国際経済秩序の変容がもたらした世界的意味を再考する。

■2025年2月刊行 ■A5判・336ページ

新刊 **327** 9784639030553 雄山閣

歴史 **陸前大洞貝塚の研究**
設楽博己 編著

税込価格11,000円
サブタイトルにあるように、東京大学総合研究博物館所蔵の1925年発掘全資料である。日本考古学の近代化の原点・縄文土器編年の基礎となった大洞貝塚の学史的発掘の全貌！

■2025年5月刊行 ■B5・400ページ

新刊 **320** 9784623097715 ミネルヴァ書房

歴史 **アメリカ帝国(上)**
A・G・ホプキンス/菅英輝、森丈夫、中嶋啓雄、上英明 訳

税込価格6,600円
合衆国が独立後もイギリスの「非公式帝国」の一部にとどまっていた時代、そして南北戦争を経て、近代国民国家として「真の独立」を達成する中、「島嶼帝国」を獲得し、西欧の他の帝国主義と同じようにに振舞う時期を扱う。

■2025年4月刊行 ■A5判・560ページ

新刊 **328** 9784639030263 雄山閣

歴史 **日本古代氏族研究叢書[既刊8冊セット]**
加藤謙吉 他

税込価格39,600円
個々の氏族を中心とする視点から古代史研究を再検討するシリーズ「日本古代氏族研究叢書」。2025年5月刊行の最新巻「阿曇氏の研究」ほか、既刊8巻のセット。※その他既刊 物部氏の研究/紀氏の研究/ワニ氏の研究/大神氏の研究/蘇我氏の研究/藤原氏の研究/阿倍氏の研究

■2025年5月刊行 ■A5・2103ページ

新刊 **321** 9784623097722 ミネルヴァ書房

歴史 **アメリカ帝国(下)**
A・G・ホプキンス/菅英輝、森丈夫、中嶋啓雄、上英明 訳

税込価格6,050円
近代帝国が絶頂期に達するとともに、解体に向かう時期を扱う。二つの世界大戦を経て、世界経済の構造変化、人権の重視、脱植民地化運動の拡大など、帝国存続の危機に直面しつつも帝国への野望を抱き続けるヘゲモニー国家として振舞うその姿に迫る。

■2025年4月刊行 ■A5判・372ページ

新刊 **329** 9784639030263 雄山閣

歴史 **世界文化遺産でたどる日本の歴史**
熊倉浩靖

税込価格2,420円
世界文化遺産が日本の歴史を照らし出す。日本各地に存在する世界文化遺産の核心に迫り、それらをつなぐことで、今までとは少し異なった視点から日本のこれまでを振り返る。

■2025年3月刊行 ■A5・208ページ

新刊 **322** 9784639030478 雄山閣

歴史 **世界近現代全史 全6巻セット**
大江一道

税込価格10,560円
本シリーズでは、世界の近代化や近代資本主義、近代世界システム論を用いて全体的・構造的にとらえ直し、今日にいたる展開を明らかにします。いま世界で起きている出来事の原因・ファクトを知るうえで、また、現代の行方を考えるために必ず読むべき定番書です。

■B6変型判・各巻260ページほど

新刊 **330** 9784639030478 雄山閣

歴史 **土器の考古学**
設楽博己 編

税込価格2,970円
考古学の基本はすべて土器にある。日本とユーラシア先史土器研究、縄文・弥生人の生活と土器、先史土器の境界、先史土器研究の方法論、考古学による先史土器の研究など、最新の土器研究と科学分析、数多く入っているコラムから、古代の暮らしがみえてきた!!

■2025年8月刊行 ■A5・266ページ

- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生物科学
- 建築
- 工学機械
- 農学
- 情報科学
- 科学一般
- 論文
- 農学
- 宗敎
- 心理
- 教育
- 歴史
- 文化論
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑他
- 洋書

新刊 331 9784639030225 雄山閣
歴史 **東国の群集墳**
 太田博之、広瀬和雄、日高慎、田中裕 編著

税込価格6,600円

群集墳とは何か—古墳研究の研究者たちが、東国各地の群集墳造営の多様な実態を俯瞰した上で、主要な論点を検討し、新たな古墳時代像を構築する。



■2025年1月刊行 ■A5・236ページ

新刊 338 9784305710499 笠間書院
民俗・文化人類 **世界一うつくしい妖怪-YOKAI-**
 Matthew Meyer

税込価格6,600円

妖怪YOKAIたちに恋をした!アメリカから福井県に移り住み、ブログでイラストとともに妖怪を紹介する米国人絵師の日本初刊行妖怪画集160種類の妖怪をイラストと日本語・英語の解説文とともに掲載。



■2025年7月刊行 ■B5変形版 144ページ

新刊 332 雄山閣
歴史 **「弓」の文化史3冊セット**
 入江康平

税込価格17,600円

入江康平(筑波大学名誉教授)による、日本の「弓」文化を考える3冊セット。「弓射の文化史【原始～中世編】狩猟具から文射・武射へ(2018)」、「弓射の文化史【近世～現代編】射芸の探求と教育の射(2018)」、新刊「堂射の話 通し矢天下に挑んだ武士たち【普及版】(2025)」



■2025年6月 ■A5・859ページ

新刊 339 9784812224168 昭和堂
民俗・文化人類 **寄食という生き方**
 内藤直樹、森明子 編

税込価格5,720円

ホームレスや都市に生きるスズメ、日々ギャブルする先住民—寄食とみられる生き方は問題行為と捉えられる。しかし、実はかれらの存在によって公的な制度や支援は機能している。制度設計者側とは異なる寄食者の論理や実践に目を向け、様々な価値観に開かれた理解を目指す。



■2025年3月刊行 ■A5・412ページ

新刊 333 雄山閣
歴史 **祭祀考古学の研究 正・続**
 大平茂

税込価格30,800円

祭祀考古学の研究に人生をかけて打ち込んできた著者が、自身の研究成果の積み重ねと、考古学の研究の進展とに基づいて、更に深く古代日本人の精神に踏み込んでいく。「祭祀考古学の研究(2008)」と、新刊「続・祭祀考古学の研究(2025)」の2冊セット。



■2025年5月刊行 ■B5・600ページ

新刊 340 9784812224250 昭和堂
民俗・文化人類 **いまを生きる民俗学**
 八木透先生古稀記念論集刊行会 編

税込価格6,380円

学問としての民俗学の現状と課題を論じるとともに、各地の博物館学芸員・文化財行政担当者による活動・実践を描き出し、民俗学全体の動向と今後のあり方について考える。さらに京都に基盤をおきながら民俗学研究で活躍されている八木透先生がこれまでの活動とその思いを語る。



■2025年6月刊行 ■A5・468ページ

新刊 334 9784843370209 ゆまに書房
歴史 **中曽根政権期 靖国神社公式参拝関係資料 全5巻**
 ゆまに書房編集部 編・解題

税込価格143,000円

30年以上所在不明とされ、最近その存在が明らかになった「閣僚の靖国神社参拝問題に関する懇談会」の「議事録」(国立公文書館所蔵、第2回～第12回、残りは「不存在」)を収録。これにより個人の詳細な発言・意見が把握でき、「公式参拝」合憲論への道筋を明らかにする。外務省の関連資料も併録。

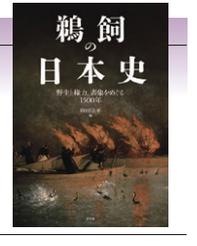


■2025年5月刊行 ■A3・平均328ページ

新刊 341 9784812224052 昭和堂
民俗・文化人類 **鶺鴒の日本史**
 卯田宗平 編

税込価格8,250円

1500年以上の歴史がある日本の鶺鴒。古墳時代には鶺鴒の鶺を模った埴輪がつくられ、平安時代になると朝廷による鶺鴒が都周辺でおこなわれた。今なお鶺鴒がおこなわれ、技術が継承されている。本書は、日本の鶺鴒を時代や地域、分野を超えて初めて総合的に明らかにする。



■2025年3月刊行 ■A5・432ページ

新刊 335 ゆまに書房
歴史 **コレクション・近代日本の中国都市体験 既刊15巻**
 東京女子大学比較文化研究所、上海外国語大学日本研究センター 監修

税込価格412,500円

中国の主要な17都市に関わる日本語メディアを復刻集成。日本人コミュニティが形成され、その足跡が多く残された各主要都市が、日本語によっていかに表象され、どのように近代日本に受容されていったのかを解明するための資料集。各巻ともに、エッセイ、解題、関連年表、主要参考文献案内を収録。



■2024年5月～2025年11月刊行 ■A5・平均874ページ

新刊 342 9784418255016 世界文化社
民俗・文化人類 **あなたの知らない 神話世界の生き物**
 松村一男 日本語版監修

税込価格3,960円

現代の作品にもつながる、不思議な神話生物121種が本書に集結。「鬼や悪魔、タコの怪物クラークンなどの有名どころだけでなく、あまり知られていないニュージーランドの大蛇タニファなども出てくるのが本書の嬉しいところ」と、神話学者・沖田瑞穂先生(和光大学教授)にもご推薦いただきました。



■2025年5月刊行 ■A4変・192ページ

新刊 336 ゆまに書房
歴史 **コレクション・台湾のモダニズム 第1期 既刊8巻**
 和田博文、河野龍也、呉佩珍ほか 監修

税込価格158,400円

日台共同研究によって、日台関係史を総合的に明らかにする、第一級資料集。既刊=1 台湾総督府の植民地統治/2 日本・南支・南洋への航路/3 台湾縦貫鉄道と交通網/4 モダン都市景観/5 水道と電気/6 衛生と病院/7 農業と林業/8 帝国大学・旧制高校・旧制専門学校



■2020年7月～2025年6月刊行 ■A5・平均802ページ

新刊 343 9784473046581 淡交社
民俗・文化人類 **睡眠文化論**
 豊田由貴夫、睡眠文化研究会 編

税込価格3,080円

「睡眠文化」という概念のもと学びや知識の提供があっても良いのではないかと。京都大学(2009年～2018年)や立教大学(2009年～)で多様な分野の専門家によって行われたリレール講義を書籍化。寝所の建築史、世界の人人々々みる夢、金縛りの文化論など、睡眠を文化として捉えるユニークな一冊。



■2025年2月刊行 ■A5・352ページ

民俗・文化人類

新刊 344 9784805509951 中央論美術出版
民俗・文化人類 **朝鮮半島の住まいと家具の歴史**
 小泉和子

税込価格44,000円

住文化史研究を牽引してきた著者による、朝鮮半島の住宅・家具・室内意匠の歴史を総覧する通史。日本の住文化を理解するうえでも影響しあってきた東アジアへの理解は必須であり、住宅や建築、家具調度品、インテリアなど「住まい」への多様な関心を抱く読者にとっての必携書。カラー図版を多数掲載。



■2025年3月刊行 ■A5・530ページ

新刊 337 9784750518800 亜紀書房
民俗・文化人類 **仮面考**
 今福龍太、石川直樹 写真

税込価格3,960円

〈わたし〉とは仮面である。〈素顔〉こそ仮面である。社会を泳ぎわたるために「素顔」を隠し、偽りの「仮面」を付けて生きるという幻想。うわべの自己同一性を悲壮な覚悟で抱えた現代人に〈わたし〉の自在な変身可能性を呼びかけるスリリングな思索の試み。

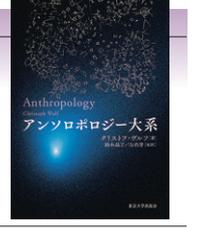


■2025年8月刊行 ■四六・416ページ

新刊 345 9784130160513 東京大学出版会
民俗・文化人類 **アンソロポロジー大系**
 クリストフ・ヴァルフ/鈴木晶子、山名淳 監訳

税込価格13,200円

人間についての知はどのように企てられ、そしていま何処にあるのか。今後どのように可能か。——自然人類学、文化人類学、歴史人類学、哲学的人間学、教育人間学…、多様に展開してきた「アンソロポロジー」の系譜を、人新世のいま、この一書において振り返る。



■2025年8月刊行 ■A5・512ページ

新刊 **346** 9784490109566 東京堂出版

民俗・文化人類 **日本怪異妖怪大事典 普及版**
小松和彦 監／常光徹、山田奨治、飯倉義之 編

税込価格4,950円
国際日本文化研究センターの「怪異・妖怪伝承データベース」に収録された全国 35,000 件余の事例より、99 名の研究者が、ものけかけ物から現代の伝承までを 1,300 余の項目にまとめて解説した大事典の、待望の普及版。

■2025年1月刊行 ■A5・688ページ



地理

新刊 **347** 文学通信

民俗・文化人類 **「お静かに!」が生まれる空間2冊セット**
今村信隆

税込価格5,060円
作品にじっくりと向き合い味わうための〈静粛〉か、それとも〈語らい〉のある空間か。美術館や図書館、劇場、コンサートホールなど公共性のはざまで揺れながら考える人に向けての2冊。「お静かに!」の文化史 ミュージアムの声と沈黙をめぐって』『お静かに!』の誕生 近代日本美術の鑑賞と批評

■2025年7月



新刊 **353** 9784750359038 明石書店

地理 **デジタル・ジオグラフィーズ**
ジェームズ・アッシュ ほか編著、田中雅大 監訳、二村太郎 ほか訳

税込価格4,400円
現代人は誰もデジタル技術と共に生きている。コンピュータが情報処理の道具に留まらず、世界を構成するアクターの一つとなった今、「空間」、「場所」、そしてそれらを取り扱う地理学はどう変容し、発展するのか。25のテーマから読み起こす「デジタル地理学」の手引き書。

■2025年3月刊行 ■A5判 404ページ



新刊 **348** 9784585300175 勉誠社

民俗・文化人類 **妖怪ブックガイド600**
水俣亭水泉、式水 downstream

税込価格3,080円
妖怪を知るための、一般書、専門書、小説、漫画、絵本、図鑑など、幅広い分野の書籍を、書影とともに 600 冊を紹介。妖怪コレクションや、シリーズもの、事典などを取り上げた「びっくあっぷ」、「ミニコラム」、2300 項目超の索引、全ページに「マメ知識」も付した、最高のブックガイド誕生!

■2025年7月 ■A5判・328ページ



新刊 **354** 9784772253628 古今書院

地理 **日本の地理学の百年**
日本地理学会百年史編集委員会 編

税込価格18,700円
地理学各分野の百年の歴史を回顧し今後を展望する。日本地理学会の百年の記録。ほか関連学会の動向、関連年表等を収録。

■2025年5月刊行 ■B5・656ページ



新刊 **349** 9784831862921 法蔵館

民俗・文化人類 **比婆荒神神楽の社会史**
鈴木昂太

税込価格7,700円
広島県庄原市に伝わる比婆荒神神楽が 350 年以上継続されてきた。伝承の原動力とは何か。神楽大夫の創造性に着目した注目の社会史。

■2025年2月刊行 ■A5・496ページ



新刊 **355** 9784772290180 古今書院

地理 **アジア大陸とロシア東部(ルクリエの19世紀世界地理)**
エリゼ・ルクリュ / 柴田 匡平 訳

税込価格52,800円
フランスの地理学者エリゼ・ルクリュが調査旅行や文献を駆使して書き上げた「新世界地理—地球と人間」全 19 巻を邦訳。本書は 1881 年刊行の原著第 6 巻。中央アジアへの進出、中国（清）との折衝、アメリカや日本が関係する極東情勢など、ロシア近代史のみえにくい経緯を評述。

■2025年7月刊行 ■A5・974ページ



新刊 **350** 9784831856562 法蔵館

民俗・文化人類 **ファッションと東アジアの近代**
劉建輝、西村真彦、森岡優紀 編

税込価格3,850円
袴（ふんどし）、セラー服、チョゴリ、旗袍（チーパオ）——。華やかで個性豊かなファッションには国際交流の歴史が織り込まれている！近代東アジア三国の社会を服飾と装飾から解する、注目の書。

■2025年3月刊行 ■A5・280ページ



新刊 **356** 9784422220482 創元社

地理 **旧版地形図類の基礎的研究**
清水靖夫 著

税込価格30,800円
前世紀半ばから古地図・旧版地形図を蒐集考証して 80 年。日本近代地図作成史を全踏査した著者の諸論考。図歴表および一覧図を網羅、全国主要都市部の大縮尺地形図の全容も明示し、詳細にして圧巻。図書館等必備の基本図書。

■2025年6月刊行 ■B5・444ページ



新刊 **351** 9784864631679 武蔵野美術大学出版局

民俗・文化人類 **民俗学 パブリック編 みずから学び、実践する**
加藤幸治

税込価格2,310円
ムサビ学芸員課程「生涯学習概論」教科書。民俗学の視点から、最初に〈わたし〉を見つめ記述し、次にそれを共有する方法を具体的に提示。専門家だけでなく市民との協働による自学を探究する新しいリカレント教育の探究。

■2025年4月1日刊行 ■A5・232ページ



社会

新刊 **352** 9784639030577 雄山閣

民俗・文化人類 **柔道文化論 柔道の歴史と心**
芳賀脩光

税込価格5,940円
講道館創設者・嘉納治五郎を近代日本の稀有なる思想家として捉え、その思想の根源を膨大な歴史的な資料から緻密に探究した畢生の大著。本書は柔道家にして筑波大学名誉教授であった著者の遺稿集である。

■2025年5月刊行 ■A5・296ページ



新刊 **357** 9784750359366 明石書店

社会 **人権 最後のユートピア**
サミュエル・A・モイン / 四本健二 監訳 / 楊懿之 訳

税込価格4,950円
「人権」概念は自然権やフランス革命に起源を持つものだという通説を打破し、第二次世界大戦以降に様々な「政治的ユートピア」の倫理・道徳の破綻によって国際的な規範として形成された、という画期的な論考。注目される気鋭の法学者の重要書、待望の邦訳。

■2025年4月刊行 ■四六判 384ページ



新刊 **358** 9784750518671 亜紀書房

社会 **書くことのメディア史**
ナオミ・S・ハロン / 古屋美登里、山口真果 訳

税込価格3,960円
古代ギリシアのアルファベットの誕生から現在の AI 技術の最先端までを、言語学のエキスパートが文字と人類をめぐる壮大な歴史を俯瞰しながら、「書くこと」の現在、そして未来を明らかにする。生成 AI がもたらすのは、書くことの終焉か、新たな始まりか。

■2025年3月刊行 ■四六・536ページ

